

研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20TL
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: 機能材料
研究開発課題名	: 樹脂用高熱伝導フィラーの開発を目指した球状窒化ホウ素粒子の合成 および微細組織制御
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 楠瀬 尚史(香川大学)

評価結果の総合所見

本課題は、有機樹脂の高熱伝導化の実現に向け、樹脂に窒化ホウ素(BN)粒子を添加した高熱伝導樹脂の開発を目指すものである。概ね目標を達成し、次の研究開発フェーズ移行に必要な成果が得られた。今後の取り組み次第では、企業との共同研究に繋がる可能性がある。特徴ある材料の構造制御と合成法の検討、さらに基本的な物性値について所期の成果を得たと評価できる。複雑な系であるので解析も簡単ではないが工夫して物性を把握して結果を得たことは評価できる。多くの企業との打ち合わせによって、積極的な産学共同研究に向けた活動を行った結果、企業との具体的な連携も開始され、今後の展開に期待できる。

以上